



校長室の窓から

No.107 平成 28 年 11 月 21 日

【東海高等学校弓道選抜大会】男子団体3位 11月19日(土)～20日(日)

2日間にわたり、三重県鈴鹿市武道館弓道場で行われた大会に、本校弓道部が男子団体の部の愛知県代表として出場しましたので応援に行ってきました。本大会には、団体戦は、東海4県からそれぞれ4チームずつが代表として出場します。本校は県大会3位という結果を受けての出場です。3人1チームで、予選は1日目、2日目ともに各自4本、計8本の矢を射て、合計24射の結果、的中上位8チームが2日目午後の決勝トーナメント（1試合あたり12射）に進出します。



本校出場選手は、大前榊原広晃（1年：豊橋市立吉田方中出身）、2的中澤淳一（2年：豊橋市立青陵中出身）、大落清水幹立（2年：新城市立新城高出身）という構成で、予選を合計14中で何とか通過し、決勝トーナメントに進出しました。準々決勝は岐阜県立大垣商業

高校と対戦し、9対6で勝利し、準決勝に進みました。準決勝の相手は、静岡県立駿河総合高校（その後、優勝）。ここで、場の雰囲気にも吞まれたか、5対9と敗れ、東海大会3位が決まりました。

出場選手は高校に入って弓道を始めた者ばかりですが、地道な努力を重ね、立派な成果を挙げてくれました。試合後、応援に来た他の部員へのお礼の中で選手が語った悔しさが、これからの練習に活かされ、さらに大きな飛躍に繋がることを期待しています。



【薬物乱用防止講話】 11月21日(月)

本校では、例年この時期に、薬物乱用の未然防止と根絶に向け生徒の意識を高めるために、外部の方に講話をお願いしています。今年は、豊川保健所の杉浦奈津子様にお越しいただき、7限のLTを使い、体育館で全校生徒を対象にお話いただきました。社会の陰で広がっていると言われる薬物乱用について、なぜ、「ダメ！ゼッタイ」なのかということやそれを断る方法などを具体的に分かりやすく解説していただきました。今日お話を聞いたことが、生徒が自ら毅然とした態度で臨めることに、きっと繋がると信じます。杉浦様、ありがとうございました。



【中村】